

ハローワーク沼津 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、平成30年度のスローガンを「地元への貢献！」とし、充足件数の目標達成を重要視した取組を進めました。

特に毎週開催する充足会議の個別対応策の協議を踏まえ求人担当者制に移行し、充足に向けた支援のためにマッチング強化対策に特化した取組を始めました。

また、年度後半からは主要3指標と所重点7指標の10指標全てで、局内12安定所のうち上位6位以内(Aクラス)を目指す「プロジェクトA」と名付けた取組を開始し、全職員・全相談員に向けて進捗状況を明確化し目標達成意識を向上させるように努めました。その結果、取組開始前は10指標中3指標のみがAクラスであったものが、6指標がAクラス入りするという成果を上げました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、信用金庫と連携したセミナーの共同開催を積極的に展開し、その準備等に職員を交代で関わらせることにより、所外の関係者との打ち合わせやイベントの展開を経験させるよう努めました。

また、働き方改革に関する労働時間法制の知識習得のため、労働基準監督署長による研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

新規求職者に占める60歳以上の求職者の割合が2割を超えていることから、本年度から新設された「生涯現役支援窓口」への誘導のためにリーフレットを作成・配布し、併せて高齢一時金の受給者への積極的な利用勧奨を行う等、支援窓口の活用に努めました。さらに、高齢者向け求人情報に加え、県の高齢者向けイベントやスキルアップ講習などの情報を掲載した新たな情報誌を作成しました。

また、年1回外部会場で開催していた「マザーズセミナー」に加え、お子様連れの利用者の要望に応えるためマザーズコーナーを利用し月2回のペースで「マザーズミニセミナー」を新規で開催しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

「プロジェクトA」の取組により、当所の弱点（取組が進んでいない業務）が明確化されたことから、以下の取組を一層推進することとしています。

①本年度から新設された「人材確保対策コーナー」において、「福祉」「建設」「運輸」「警備」の4分野のPR用DVDの待合スペースでの

放映、庁舎内でのミニ面接会・業界説明会を積極的に実施してまいります。

②管内3市3町（沼津市、御殿場市、裾野市、清水町、長泉町、小山町）との連携を一層強化し、共催による就職面接会を積極的に開催してまいります。

③雇用対策協定を締結した沼津市との協議を受けて、31年秋に沼津市内にオープン予定の大型商業施設や新たな在留資格による外国人材の活用等、31年度以降に想定される労働市場への影響に、市との緊密な連携のもと的確に対応するよう努めてまいります。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

	就職件数	充足件数 （受理地）	雇用保険 受給者早期再就職 件数	満足度 （求人者）	満足度 （求職者）	求人に対する紹介率	求職者に対する紹介率	①生活 保護受給者等の就職 件数	②障害者の就職数	マザーズハローワークの事業における担当者制による職業支援を受けた重点支援対象者の就職率	⑦正社員求 人数（必数指 標）	⑧正社員 就職件数 （必数指 標）	⑨介護・看 護・保育分野 の就職件数	⑩建設分野の 就職件数
実績	4,210	4,392	1,602	91.5%	96.9%	19.9%	18.6%	73	306	103.8%	16,937	2,144	420	108
目標	4,663	4,762	1,629	90.0%	90.0%	21.4%	20.2%	43	304	92.1%	16,409	2,294	560	100
目標達成率	90%	92%	98%			92%	92%	169%	100%	112%	103%	93%	75%	108%

「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率